

投資事業評価調書（新規）

部課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 上野 勉 (木戸 徹)	内線	4459 (4465)
------	-----	---------------------	-----------------------	----	----------------

事業種目	砂防事業	事業名	事業区間	総事業費	約2.1 億円
		火山砂防事業 なか 中 川		内用地補償費	約0.05 億円

所在地			事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
美方郡 美方町 <small>しるやま</small> 城山			17年度	17年度	19年度

事業目的	事業内容
土石流災害対策 ・土石流危険渓流に該当し、流域の荒廃が進んでおり土砂災害の危険性が高まっているため、えん堤工を設置して地域住民の人命、財産、災害時要援護者施設である大谷診療所、避難所である城山集会所及び国道482号を保全する。	・砂防えん堤工 2基 (H = 14.5m, L = 46.0m) (H = 8.5m, L = 64.0m) 〔負担割合 国：5.5 / 10、県：4.5 / 10〕

評価視点	評価結果の説明
(1)必要性 安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> ・中川は土石流危険渓流である。 ・渓流の浸食が進むなど流域内も広範囲に荒廃しているが、土石流対策として整備率は低い水準にある。 ・保全対象：人家 = 27戸、公共施設 = 大谷診療所、城山集会所(避難所)、国道482号、その他 = 小代郵便局、田畑1.4ha
地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・砂防えん堤工事により土砂災害の危険性が軽減され、ニューおじろスキー場へのアクセス道であり、第二次緊急輸送道路である国道482号を保全することにより、地域間の交流に一層寄与する。
快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> ・えん堤設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにより、下流域の住民に安全で快適な生活空間を提供する。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の土砂災害に対する認識度も高く、事業化への要望が強い。 ・豪雪地帯対策特別指定地域、山村振興指定地域及び過疎対策法対象町に該当し、えん堤工の整備により条件不利地域の安全性向上に寄与する。
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・人命・財産(人家27戸)及び災害時要援護者施設である大谷診療所、災害時の指定避難所である城山集会所、国道482号が保全されるため、事業実施による投資効果は大きい。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・町等の協力体制が整っており、円滑な事業執行が可能である。
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については緑化を図るなど環境保全に努める。
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> ・土石流の想定被害区域には人家27戸、災害時要援護者施設である大谷診療所、避難所である城山集会所、スキー場へのアクセス道である国道482号及び郵便局がある。 ・流域状況は、荒廃著しく、土砂流出の危険性が高く、城山地区の人命・財産等を保全するため早急な対策が必要である。